

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

①国際交流地区民運動会（国際交流地区民運動会&世界の料理教室）

5月15日（日）には高知大学の国際協力を目指す学生のサークル「国際茶屋」と七里小学校、米奥小学校、七里小学校 PTA が共催して国際交流・国際協力と同時に高知の地域にも目を向け田舎を元気にしようという目的で国際交流地区民運動会を行った。また、前日の土曜日には、食を通じて国際理解を進めようと世界の料理教室を行った。留学生の国の料理を子どもたちが保護者も一緒に学び、また日本の伝統料理ともいえる巻きずしを留学生と一緒に巻くなど、ふれあいの中で交流を深めることができた。外国の遊びなど文化も学ぶことができた。

②「米づくり」と「田んぼの生き物調査隊」、「学校農園での栽培活動」

地域の田んぼを借りて稲作を学んでいる。今年は2・3年生が、生活科及び総合的な学習の時間において「田んぼの生き物調査隊」の学習を行い、身近な自然環境の中に多様な生物が生きていることを学び、自分たちもその中で生きていることを学んだ。子どもたちにとって大変興味深く、稲作体験学習をさらに深めることができた。

③環境学習

4年生では総合的な学習の時間において、「環境」をテーマに取り組んだ。四万十川財団の協力を得て、四万十川についていろいろな切り口（例えば漁法など四万十川と暮らし・四万十川と遊び・四万十川の生物など）で学習した。その一つとして、四万十川の水生生物による水質調査やパックテストを行い、自然環境の保全について学習してきた。自然の豊かさ・恵みを体感し、保全意識を高めるために、夏休み中のカヌーや川遊び体験、四万十川源流点での学習、河口の四万十市でのトンボ公園での学習なども実施した。

④福祉活動

環境委員会を中心に地域の協力を得て、アルミ缶回収を行っており、回収したアルミ缶で福祉施設に車イスを寄贈している。本年度は、社会福祉協議会に1台の車イスを寄贈することができた。

5年生の総合的な学習の時間では、「福祉」をテーマに取り組んできた。高齢者疑似体験や車イス体験なども学習した。また、100歳体操をしている地域の高齢者の方たちと継続して交流してきた。

⑤食育

栄養教諭による食育の授業や、日々の給食指導に合わせての食育指導など行ってきた。食育の授業においては、自分たちが生きるための食物が、他の命をいただいていることなど学習してきた。また、地域の食生活改善グループの方たちの協力を得て、朝食作りなどの体験学習を通して、食の大切さなど学んできた。

⑥防災学習

防災教育学習として「四万十町こども防災キャンプ」を七里地区自主防災組織をはじめ、国、県、町役場、四万十清流消防署、地域企業などと連携し実施した。子どもたちが家族や地域の方たちとともに、いざという場合の対応方法を学習・体験することができた。

⑦その他

本年度は、新居浜市でのESDフェスティバルでの発表の機会をいただき、5年生が参加した。本校の取り組みの発表だけでなく、新居浜市や松山市の取り組みをお聞きし、ESDに関する学びを深めることができた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）